

第3回「公的年金制度及びその周辺知識に関する研修」開催のご案内

平成27年度に初めて開催された「公的年金制度及びその周辺知識に関する研修（理論編・実践編）」を、本年度も引き続き開催することとなりましたので、まずは、座学を中心とした「理論編」の開催についてご案内いたします。

なお、グループワークを中心とした「実践編」につきましては、来年2月の開催を予定しており、「理論編」・「実践編」とも修了された方には、連合会より「高度年金・将来設計コンサルタント（登録商標第5933395号）」の称号が付与されます。「実践編」は「理論編」修了者のみが受講可能となりますので、ぜひこの機会に受講いただきますようお願い申し上げます。

- <目的> (1) 年金に関する業務を行う際の前提として、公的年金制度の現状と課題を踏まえ、その理念・意義・役割等について改めて確認し、十分に理解する
 (2) 壮年・中年期を対象とした「ライフプラン」設計及び定年後の「セカンドライフ」設計や、企業を対象とした「企業年金」の導入から継続支援・投資教育までアドバイス可能な「付加価値能力」について、グループワーク等を活用し向上を図る

<日時> 平成29年10月13日（金）～15日（日）、27日（金）～29日（日）の計6日間

<会場> 東京都内

<受講料> 60,000円（税込、教材費含む）

※宿泊先等は、各自で手配いただきますようお願い申し上げます。

<受講科目>（予定）

科目	内容
公的年金総論	公的年金制度の現状と課題
	公的年金制度の意義・理念の確認と高度な年金知識の必要性
	公的年金制度への不信や誤解をとくために
企業年金制度等	企業年金等の現状と課題
	企業年金等の種類と各制度の概要について
	確定拠出年金制度（企業型・個人型）
	資産運用の考え方と従業員教育
ライフプランニング	ファイナンシャルプランニングを行うための倫理と個人情報
	60歳までのライフプランについて
	主なライフイベントと必要資金（教育資金・住宅資金）
	リスクと保険
	60歳までのCF表作成
リタイアメントプランニング	リタイアメントプランとは
	60歳以降のプランニング
	老後の必要資金
	老後資金準備に適した金融商品知識
	介護保険と介護費用
	相続の知識
	成年後見制度
60歳以降のCF表の作成	

申込方法等の詳細につきましては、本誌7月号以降でご案内いたします。

【お問い合わせ先】 全国社会保険労務士会連合会 社会保険労務士総合研究機構 TEL:03-6225-5013

明治大学大学院経営学研究科(経営労務プログラム) 募集のご案内(予告)

平成20年度より、明治大学大学院経営学研究科に経営労務プログラムが開設され、連合会より同プログラムに社労士を推薦することとしております。

同プログラムへの推薦により、これまでに93名の社労士が明治大学大学院に入学し、修了した方にはMBA(経営学修士)が授与されています。

平成30年度入試におきましても、募集要項が確定いたしましたら、本誌6月号以降にご案内する予定ですので、推薦をご希望の方は、ぜひご応募いただきますようお願い申し上げます。(昨年度の募集要項については、本誌平成28年8月号26頁をご参照ください。)

入試説明会開催

応募受付に先立ち、本年7月頃に明治大学及び連合会において入試説明会を開催いたします。詳細は募集要項同様、本誌6月号以降にご案内する予定です。

学術研究団体等の大会・研究会開催のお知らせ

どなたでも傍聴可能ですので、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

●社会政策学会 第134回大会

日時：平成29年6月3日(土)～6月4日(日)

会場：明星大学(東京都日野市程久保2-1-1)

※費用・申込方法・テーマ等に関しては、社会政策学会のホームページをご確認ください。

(ホームページ <http://jasps.org/>)

●日本労務学会 第47回大会

日時：平成29年7月14日(金)～7月16日(日)

会場：専修大学 生田キャンパス(神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1)

費用：大会参加費6,000円 懇親会費7,000円(当日払い)

申込方法等：当日直接ご来場の上、受付にて上記費用をお支払いください。

※テーマ等に関しては、下記の日本労務学会の会報vol.97をご確認ください。

(<http://www.ibi-japan.co.jp/jshrm/newsletter.html>)